



## 技術講習会のご案内

### (一社) 地盤品質判定士会主催 2021 年度 地盤品質セミナー (外部講習会) — 地盤品質判定士が関わった宅地地盤の変状に関する調査と対策 —

本セミナーは、2019 年 9 月～2021 年 8 月の 2 年間に判定士会のホームページ等に寄せられた宅地地盤の 100 件の相談において、宅地購入予定、セカンドオピニオンなどの相談の他、擁壁の変状、崖・斜面の崩壊、不同沈下、陥没、地震動災害など宅地地盤の変状に関する一般市民からの相談が増えていること、地盤に起因する建築紛争などに地盤品質判定士の関わるが増えていることに鑑み、宅地地盤の変状に関する調査と対策についての現状を宅地地盤に関わる建築士や建築関係の技術者、土木系の技術者の方々のみにとどまらず不動産鑑定士、弁護士の方々などに広く知っていただくことを目的としております。

宅地地盤に関わる建築士、建築関係の技術者、土木系の技術者、不動産鑑定士、弁護士などの方々の知見向上及び地盤品質判定士の更なる活動へとつなげるセミナーを企画しました。(会告より抜粋)

主催：(一社) 地盤品質判定士会 共催：土木学会地盤工学委員会

後援：NPO 住宅地盤品質協会、地盤工学会 など

日時：2022 年 1 月 29 日 (土) 9:00～17:00

場所：Zoom ウェビナーによるオンラインセミナー

締切：1 月 21 日 (金) 参加費：7,000 円 (講師説明資料を PDF にて配布)

※申込方法及び詳細は、地盤品質判定士会 HP でご確認ください。( <https://hanteishi.org/> )

### 地盤工学会主催 宅地地盤の評価に関する最近の知見講習会 (外部講習会) 『宅地地盤の地震時液状化被害と対策』

東日本大震災や熊本地震、北海道胆振東部地震では、液状化や盛土・擁壁・斜面崩壊などで、広島豪雨災害、2018 年西日本豪雨、2019 年台風 19 号、2021 年 7 月に熱海市伊豆山で発生した土石流等において宅地が大きな被害を受けました。これらの地盤災害を契機として、宅地地盤の周辺地形地質環境を含めた地盤の安定性と地盤リスクを適切に評価することの重要性が再認識されています。宅地地盤の状況を、限られた情報の中での的確に把握・評価するためには、携わる技術者が地盤工学に関する高度な専門知識と技術者倫理を有するだけでなく、常に新しい知見を得る必要があります。(会告より抜粋)

日時：2021 年 12 月 17 日 (金) 9:50～17:00

会場：WEB 開催 (ZOOM ウェビナー)

会費：会員 9,000 円 非会員 13,000 円 (消費税を含む)

※共催、後援団体の会員は会員価格。当協会は後援団体です。

※詳細は地盤工学会 HP (<https://www.jiban.or.jp/>) でご確認ください。